

役員、評議員及び各種委員の報酬等に関する規程

社会福祉法人 舟 伏

(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人舟伏の役員、評議員、評議員選任・解任委員会委員、苦情解決第三者委員の報酬等について定めるものである。

(定義)

第2条 本規程でいう役員とは、理事及び監事をいう。

(理事会及び評議員会の出席報酬等)

第3条 理事長及び理事が理事会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び費用弁償費を支払うことができる。なお、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び費用弁償費はこれを支払わないものとする。

2 評議員が評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び費用弁償費を支払うことができる。なお、理事長及び理事を兼ねる評議員が理事会に出席し、かつ同一日に開催された評議員会に出席したときは、評議員会出席に係る報酬及び費用弁償費を支払わないものとする。また、同日にあわせて法人の業務を行った場合であっても、第4条の報酬及び費用弁償費はこれを支払わないものとする。

3 交通費の実費が、費用弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(役員及び評議員の勤務報酬等)

第4条 理事長が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び費用弁償費を支払うことができる。

2 理事が理事会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び費用弁償費を支払うことができる。

3 評議員が評議員会（出席）以外の日において、理事長の命を受けて法人及び施設の運営のための業務にあたった場合は、別表2により報酬及び費用弁償費を支払うことができる。

4 交通費の実費が、費用弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(監事の報酬等)

第5条 監事が理事会及び評議員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び費用弁償費を支払うことができる。なお、理事会に出席し、かつ同一日に開催された評議員会に出席したときは、評議員会出席に係る報酬及び費用弁償費を支払わないものとする。また、同日にあわせて監事業務を行った場合であっても、本条次項の報酬及び費用弁償費はこれを支払わないものとする。

2 監事が理事会及び評議員会（出席）以外の日において、法人及び施設の指導検査への立会及び運営状況の指導または監査の業務にあたった場合は、別表2により報酬及び費用弁償費を支払うことができる。

3 交通費の実費が、費用弁償費の額を超える場合には、その実費とする。

(評議員選任・解任委員の報酬)

第6条 評議員選任・解任委員が、評議員選任・解任委員会に出席したときは、別表1により1日分の報酬及び費用弁償を支払うことができる。

(苦情解決第三者委員の報酬)

第7条 苦情解決第三者委員が、苦情対応規程第10条に基づく職務に従事したときは、別表1により1日分の報酬及び費用弁償を支払うことができる。

(出張旅費)

第8条 役員及び評議員が、法人業務のため出張する場合は、別表3により報酬及び旅費等を支給することができる。

2 旅費は、実費を支給する。

3 業務遂行に必要な経費を、実費を原則として支給できる。

4 旅費は実情を考慮し、増額することができる。

5 旅費等は原則として、出張終了後支払うこととするが、必要により事前に概算額を支払い、出張終了後精算することができる。

(適用除外)

第9条 施設の職員を兼務する役員及び評議員選任・解任委員は、この規程を適用しない。

(改正)

第10条 本規程の改正は、理事会の議決を経なければならない。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成20年12月15日から適用する。

附 則

この規程は、平成28年12月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成29年6月28日から適用する。